

案件化調査：水の浄化・水処理

サモア アピア近郊に再生可能エネルギーを使った沖縄・宮古島モデル

企業・サイト概要

- 提案企業：福山商事株式会社・株式会社沖電システム共同企業体
- 提案企業所在地：沖縄県
- サイト・C/P機関：アピア近郊（アラオア浄水場等）、サモア水道公社

サモアの開発課題

- サービスプロバイダーに対する効果的かつ持続可能な管理システムの強化
- 包括的かつ持続的な水資源管理
- 国家水質基準に適合した安心な給水へのアクセス
- 改善された衛生施設へのアクセスの増加

中小企業の技術・製品

- 生物浄化法による浄水（メンテナンスコスト減）
- 多様な原水取水技術
- 天然物由来の凝集剤
- 導水・送水路の設計技術
- 再生可能エネルギー（太陽光発電・小水力発電）
- 水源地保全技術（水源への土砂流入防止）

提案されたODA事業及び期待される効果

- アピア近郊における沖縄・宮古島モデル普及・実証事業。
- 原水取水、浄化・配水、料金回収までの水道事業全般に亘る事業を展開することにより、サモアにおける安心で安定した給水が実現される。さらに、事業を通じサモアと沖縄の人的ネットワークの構築を図り、島嶼地域に効果的な水道の技術・知見・ノウハウを共有化することで、双方の水道事業の持続的な発展に繋がることが期待される。

日本の中小企業のビジネス展開

- ODAを呼び水として、他の大洋州島嶼国への展開を予定。
- ビジネスモデルを確立し、そのモデルを活用して他の島嶼地域への事業展開を予定。

